

## » ファンドの目的

米国上場投資信託（ETF）はトータルリターンを追求するファンドです。

## » Fund Facts

ファンドティッcker	FCVT
ISIN	US33739Q5071
CUSIP	33739Q507
iNAVティッcker	FCVTIV
ファンド設定日	2015/11/03
総経費率	0.95%
主要取引所	Nasdaq

## » ファンド詳細

- 当ファンドは、アクティブ運用型の上場投資信託（ETF）で、通常の市場環境下において、純資産総額の80%以上をグローバル市場に上場する転換証券に投資することにより、トータルリターンの実現を目指します。
- ボラティリティを抑えた株式市場への参加：転換オプションが組み込まれているため、株式市場への参加が可能となり、魅力的なリスク調整後リターンが期待できます。
- 固定収入の特性による下落リスクの低減：債券の特性を転換社債は、伝統的な株式投資と比較して、潜在的な下落リスクを低減します。
- 金利リスクに対する感応度の低下：転換社債は転換オプションが組み込まれているため、金利に対する感応度は過去から限られたでした。
- キャピタルゲインとインカムゲインを求める投資家にとって有益な分散投資：歴史的に、転換社債はその他アセットクラスとの相関が高くありません。このため、全体的なリターンを高め、資産配分戦略に有意義な分散を提供する可能性があります。

## » ファンド・サブ・アドバイザー

- 当ポートフォリオは、SSIインベストメント・マネジメント社（SSI）がサブ・アドバイザーを務め、運用します。
- SSI社は転換社債に関する高度な専門知識を持ち、30年以上にわたり機関投資家や富裕層のリスク管理を行ってきました。
- SSI社は、クオンツとファンダメンタルズを組み合わせたアクティブ運用スタイルを通じて価値を付加し、そのクオンツ分析が、魅力的なポートフォリオ候補の選定において優れた価値を特定するために最も効果的な枠組みを提供します。
- 経験豊富なベテラン運用チームが日々のポートフォリオ運用を行います。:
  - ジョージ・M・ダグラス（CFA、プリンシパル兼最高投資責任者）
  - ラヴィ・マリク（CFA、プリンシパル兼ポートフォリオ・マネージャー）
  - マイケル・J・オブレ（CFA、ポートフォリオ・マネージャー）
  - フローリアン・イトナー（CFA、ポートフォリオ・マネージャー）
  - スティーブン・R・ワクテル（ポートフォリオ・マネージャー）

## » パフォーマンス概要(%)

ファンド・パフォーマンス*	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来				
基準価額(NAV)	10.94	18.91	22.34	13.07	7.37	—	9.85				
市場価格	10.96	18.55	22.50	13.26	7.49	—	9.85				
指標パフォーマンス**											
Bloomberg US Aggregate Bond Index	2.03	6.13	2.88	4.93	-0.45	—	1.88				
ICE BofA All US Convertibles Index	8.58	15.70	19.60	13.82	8.47	—	10.69				
» 年次トータルリターン(%)	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	YTD
FCVT	—	6.79	13.62	-1.57	22.45	50.19	3.71	-20.30	6.83	11.33	18.91
Bloomberg US Aggregate Bond Index	—	2.65	3.54	0.01	8.72	7.51	-1.54	-13.01	5.53	1.25	6.13
ICE BofA All US Convertibles Index	—	10.43	13.70	0.16	23.15	46.22	6.34	-18.71	12.99	11.02	15.70

## » 3年間の統計

	標準偏差(%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
FCVT	12.05	-1.53	1.12	0.69	0.97
ICE BofA All US Convertibles Index	10.47	—	1.00	0.85	1.00

引用されているパフォーマンスデータは過去のものです。過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、現在の運用実績が提示された運用実績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と元本価値は変動するものであり、株式が売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は [www.ftportfolios.jp](http://www.ftportfolios.jp) から確認できます。

\*基準価額（NAV）リターンは、ファンドの純資産（資産から負債を差し引いたもの）をファンドの発行済み株数で割った基準価額（NAV）に基づいています。市場価格リターンはファンドの基準価額（NAV）リターンが算出された時点の全米最良気配値「NBBO」の中間値を使用して決定されます。リターンは1年未満の期間を除き、平均年間トータルリターンです。

\*\*掲載されている各指標のパフォーマンス情報は、例示のみを目的としており、実際のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。指標のパフォーマンスは運用手数料や仲介費用がかからず、表示されたパフォーマンスから、そのような手数料や費用は差し引かれていません。指標は運用されていないため、投資家は指標に直接投資することはできません。

# ファーストラスト SSI ストラテジック転換証券ETF

2025/9/30

## » ポートフォリオ情報

保有証券数	141
加重平均実効デュレーション <sup>1</sup>	1.04年

## » セキュリティ・タイプ (%)

転換社債	86.79
転換社債型優先株式	8.51
マンドリー・プリファード	2.40
現金および現金同等物	2.30

<sup>1</sup>金利変動に対する債券の感応度を測る尺度で、利回りが変化した場合の債券価格の変化を反映します。

## » 上位保有10証券(%)

STRATEGY INC Convertible, 0%, due 03/01/2030	3.85
ALIBABA GROUP HOLDING Convertible, 0.50%, due 06/01/2031	2.97
The Boeing Company, Convertible, 6.00%, Due 10/15/2027	2.97
SEAGATE HDD CAYMAN Convertible, 3.50%, due 06/01/2028	1.86
WESTERN DIGITAL CORP Convertible, 3%, due 11/15/2028	1.84
NEXTERA ENERGY CAPITAL Convertible, 3%, due 03/01/2027	1.83
BLOOM ENERGY CORP Convertible, 3%, due 06/01/2028	1.74
SNOWFLAKE INC Convertible, 0%, due 10/01/2027	1.68
MORGAN STANLEY FIN LLC Convertible, 0.125%, due 02/07/2028	1.56
MORGAN STANLEY FIN LLC Convertible, 0.125%, due 04/26/2030	1.50

## » 業種別内訳(%)

Technology	40.62
Consumer Discretionary	12.82
Financials	11.55
Industrials	11.29
Health Care	9.70
Utilities	3.76
Materials	2.83
Cash & Accrued Income	2.30
Transportation	2.04
Media	1.13
Energy	1.02
Telecommunications	0.59
Consumer Staples	0.35

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料と費用を慎重に検討する必要があります。ファンドに関する情報やその他の情報が記載されている目論見書を入手するには、First Trust Japan ([www.ftportfolios.jp](http://www.ftportfolios.jp)) にお問い合わせください。目論見書は、投資を行う前によくお読み下さい。

## リスクに関する考慮事項

ファンドへの投資において、損失が発生する可能性があります。ファンドへの投資は銀行預貯金ではなく保険や保証はありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料がかかる場合があります。ファンドのリスクに関する詳細については、各ファンドの目論見書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性の順位を示すものではありません。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、許可された参加者のみが非常に大規模な設定/償還単位でファンドから直接償還できます。ファンドの権限を与えられた参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の参加者が設定または償還に踏み切らない場合、ファンドの株式はファンドの基準価額に対してプレミアムまたは割引で取引され、上場廃止に直面し、ビット/アスクスプレッドの拡大する可能性があります。

事業開発会社（BDC）への投資は、その会社の若さ、限られた実績、限られた製品ライン、レバレッジの使用、または市場シニアの小ささにより、損失のリスクが大きくなる可能性があります。また、これらの企業は、流動性や資本資源に関する問題を抱えている可能性があり、その結果、債券の債務不履行や株式の配当金の不払いのリスクが高まる可能性があります。さらに、BDCの株式は、純資産価値を上回るまたは下回る市場価格で取引される場合もあれば、その株式の活発な市場が発展せず、ファンドの損失が生じる可能性があります。

金利低下局面において、発行体が高利回りの債券をコールした場合、ファンドは低金利での資金運用を余儀なくされ、ファンドの収入が減少する可能性があります。

設定と償還の全部または一部が、現物ではなく現金で行われるファンドは、税効率が低くなる可能性があります。

偶発転換社債（以下「CoCos」）は、特定の状況下で発行者の普通株式への強制的な転換を規定する場合があります。発行者の普通株式は配当を支払わない可能性があるため、これらの商品の投資家は所得率の低下を経験する可能性があり、場合によってはゼロになる可能性があります。そして、転換は投資家の従属を深め、したがって破産の地位を悪化させる可能性があります。

転換社債は、株式証券と債券の両方に関連するリスクにさらされています。転換社債の価値は、原本の市場価値によって上下する場合もあれば、発行体の金利や信用力の変化によって変動する場合もあります。

ファンドは、取引相手がその義務を履行しないリスクにさらされる可能性があり、その結果、ファンドに重大な財務的損失が生じる可能性があります。

債務証券の発行者、またはその他の債務者が配当、利息、および/または元本の支払期限を守れない、または行う意思がない場合、その結果、証券の価値が下落する可能性があります。

信用格付け機関が付与する格付けは、当該企業の意見であり、信用力の絶対的な基準ではなく、有価証券のリスクを評価するものではありません。信込格付けを決定するプロセスにおける欠点や非効率性は、ファンドが保有する証券の信用格付けや、その認識または実際の信用リスクに悪影響を及ぼす可能性があります。

現在の市場リスクとは、特定の投資、またはファンドの株式全般が、現在の市況により価値が下落するリスクです。例えば、政府の財政政策や規制政策の変更、銀行や不動産市場の混乱、実際の国際的武力紛争や敵対行為の脅威、公共衛生上の危機など、他の重要な出来事がファンドの投資価値に重大な影響を与える可能性があります。

ファンドは、サイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けやすいです。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加のコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

債券への投資は、保有者に発行体の信用リスクを負わせ、債券の価値は一般的に金利の変動に反比例して変動します。さらに、債券は通常、証券取引所で取引されないため、流動性が低く、評価が難しくなります。

預託証券は、主要な取引市場における原資産株式よりも流動性が低く、分配金には手数料がかかる場合があります。保有者は議決権が限られている場合があり、特定の国における投資制限がその価値に悪影響を及ぼす可能性があります。

デリバティブ商品の使用には、カウンターパーティリスク、バリュエーションリスク、ボラティリティリスク、流動性リスクなど、証券に直接投資するリスクとは異なる、場合によってはより大きなリスクが伴います。さらに、原資産の価格または価値、指値またはレートの不利な動きによる損失は、デリバティブの特定の特徴によって拡大される場合があります。

株式証券は、短期間または長期間にわたって価格が大幅に下落する可能性があり、そのような下落は株式市場全体で発生する場合もあれば、市場の特定の国、企業、業界、またはセクターでのみ発生する場合もあります。

上場投資証券（ETN）は無担保債務であり、発行体の信用格付けの引き下げによる評価額が影響を受ける可能性があります。さらに、ETNの価値は、満期までの時間、ETNの需給水準、原資産のボラティリティと流動性の欠如、金利の変動、および原資産に影響を与えるその他の経済的または政治的な出来事によって影響を受ける可能性があります。

エクステンション・リスクとは、金利が上昇すると、発行者（または他の義務を負う当事者）による特定の債務の返済が予想よりも遅くなり、これらの債務証券の価値が下落するリスクです。金利の上昇は、債券のデューリングを長期化する傾向があり、その市場価値は金利変動に対してより敏感になります。

ハイイールド債、または「ジャンク債」は、格付けの高い証券よりも流動性が低く、市場の変動や損失リスクが大きいため、投機的と考えられています。

ファンドの収益は、金利の低下やポートフォリオにデフォルトが発生した場合に減少する可能性があります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、変動に大きな影響を与える可能性のある1つ以上の指標またはモデルの構成銘柄となる場合があります。

インフレの進行によりファンドの資産と分配金の現在価値が低下する可能性があります。

情報技術企業は、急速に変化する技術、短い製品ライフサイクル、激しい競争、厳しい価格設定と利益率の低下、特許、著作権、商標保護の損失、周期的な市場バターン、進化する業界標準と規制、頻繁な新製品の導入など、特定のリスクにさらされています。

金利リスクとは、金利の上昇により、ファンドのポートフォリオ内の債務証券の価値が下がるリスクです。金利リスクは、一般的に短期債務証券の方が低く、長期債務証券の方が高くなります。

大規模な資本企業は、市場全体よりも成長速度が遅い可能性があります。

特定のファンド投資は、転売、店頭取引、または取引量に限定がある場合、または活発な取引市場が不足している場合があります。流動性の低い証券は割引価格で取引される場合があり、市場価値の大幅な変動の影響を受ける可能性があります。

市場リスクとは、特定の証券、またはファンドの株式全般が値下がりするリスクです。証券は、一般的な経済状況、政治情勢、規制または市場の動向、金利の変化、証券価格の動向などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式の価値が下落したり、他の投資を下回るたりする可能性があります。さらに、戦争、テロ行為による感染症の蔓延、その他の公衆衛生問題、不況、自然災害、その他の事象など、地域的、地方的、または世界的な出来事は、ファンドに重大な影響を与える可能性があります。

ファンドが直面する市場取引リスクには、マーケットメイカーの数が限られているためにファンド株式の活発な市場が欠如している可能性など多くのものがあります。マーケットメイカーは公認参加者が市場ストレシス時に役割の縮小や退出することにより、ファンドのポートフォリオ証券の原資産価値とファンドの市場価格の関係を維持するアビリティーリスク、すなわち裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

米国以外の証券発行体は、通常変動、政治的リスク、原資産価値、流動性の欠如、適切な財務情報の欠如、米国以外の発行体に影響を与える為替管理の制限など、さらなるリスクにさらされます。

ファンド、およびファンドのアドバイザーは、管理や手続きを通じて様々に運用リスクの低減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドは、カストディを含むさまざまなサービスについて第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や失敗は、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

優先証券は、普通株式と債券の両方の特性の一部を兼ね備えています。優先株は通常、企業収益に対する優先順位という点で他の債務商品に劣後しているため、それらの債務商品よりも大きな信用リスクにさらされます。

ファンドの株式の市場価格は、一般的にファンドの基準価額（NAV）の変化、および取引所での株式の相対的な供給と需要に応じて変動し、ファンドの投資アドバイザーは、株式がNAVを下回るか、NAVで取引される

か、NAVを上回って取引されるかを予測することはできません。

期限前返済リスクとは、債務証券の発行者が予定された満期日より前に元本を返済するリスクです。前払いを認める債務証券は、ファンドが前払いの収益を低金利で再投資する必要がある場合があるため、金利が下がる期間中の利益の可能性が低くなる可能性があります。

ファンドは、制限付き証券を短期間で売却できない場合、または現在価値を下回る価格でのみ売却できない場合があります。

単一の資産クラス、国、地域、業界、セクターへのエクスポージャーが大きいファンドは、広く分散されたファンドよりも、経済的または政治的な不利な展開の影響をより受け得る可能性があります。

中小資本企業の証券は、より大規模で確立された企業よりも価格の変動が大きく、流動性が低下する可能性があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。ファンドが取引所上場を維持するための要件が今後も引き続き満たされ変わらないという保証はありません。

ファンドが保有する証券やその他の資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される可能性があります。これは、資産または証券が中央集権的な取引所で取引されないため、または市場の混乱や流動性の低下時に発生する可能性があります。「公正評価」資産や有価証券など、市場相場以外の手法を使用して評価されたポートフォリオ保有は、市場相場が使用された場合よりも、日によって評価に大きな変動が生じる可能性があります。ファンドがいつでも設定された価値で売却またはポートフォリオオプションをクローズできるという保証はありません。

保証および権利には、配当、議決権、または発行者の資産に対する権利は含まれません。保証および権利の価値は必ずしも原証券の価値によって変化するわけではありません。保証と権利の市場は限られている場合があります。

ゼロクーポン債は、現在ベースで利息を支払わず、ボラティリティが高く、キャッシュフローを生み出さない可能性があります。ファンドは、税法で義務付けられている株主に分配するための現金を生み出すために、不適切な時期にゼロクーポン債証券を清算することを余儀なくされる可能性があります。

First Trust Advisors L.P.は、当ファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.は、当ファンドの販売代理店であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。ファースト・トラスト・ジャパンは、当ファンドの副販売会社です。

記載されている情報は、特定の人物に対する投資の推奨や助言を意図するものではありません。また、本資料は暗黙的または明示的に投資戦略を推奨または示唆するものではなく、読者に投資戦略に関する決断を下したり、ファンドの現在または将来の価値や価格に関する見解を提供したりのではありません。ファーストトラストは、投資家に関する知識はなく、いかなる情報も提供ていません。金融専門家は、特定の投資が顧客に適しているかどうかを判断する必要があります。

## 定義

標準偏差は、価格変動性（リスク）の尺度です。アルファは、投資がベンチマークと比較してリスク調整済みベースでどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームするかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動の尺度です。シャープレシオは、ボラティリティの単位あたりの超過報酬の尺度です。相関関係は、パフォーマンスの類似性の尺度です。The ICE BofA All US Convertibles Indexは米国の転換社債全銘柄のリターンを測定します。The Bloomberg US Aggregate Bond Indexは米国債、国債、社債、MBS、ABS、CMBSなど、投資適格の米ドル建て固定金利課税債券市場を対象としています。

## » Fund Objective

This exchange-traded fund seeks total return.

## » Fund Facts

Fund Ticker	FCVT
ISIN	US33739Q5071
CUSIP	33739Q507
Intraday NAV	FCVTIV
Fund Inception Date	3/11/15
Total Expense Ratio	0.95%
Primary Listing	Nasdaq

## » Fund Description

- The First Trust SSI Strategic Convertible Securities ETF is an actively managed exchange-traded fund (ETF) that seeks to deliver total return by investing, under normal market conditions, at least 80% of its net assets in a diversified portfolio of U.S. and non-U.S. convertible securities.
- Equity upside participation with muted volatility:** The embedded conversion option provides equity market participation, with potential for attractive risk-adjusted returns.
- Potential downside protection through fixed-income attributes:** The bond-like characteristics of convertible securities offer potential downside protection relative to traditional equity investments.
- Reduced sensitivity to interest rate risk:** Convertible securities have historically exhibited limited sensitivity to interest rates because of their embedded conversion option.
- Beneficial diversification properties for investors seeking managed capital appreciation and income:** Historically, convertible securities are not highly correlated with other asset classes. Because of this, they have the potential to enhance overall return and provide meaningful diversification to an asset allocation strategy.

## » Fund Sub-Advisor

- The portfolio is sub-advised and managed by SSI Investment Management Inc. (SSI).
- SSI has provided highly specialized expertise in convertible securities and has managed risk for institutional investors and high net worth individuals for over 30 years.
- SSI adds value through an active management style that combines quantitative and fundamental disciplines and believes its quantitative analysis provides the most effective framework for identifying superior value in selecting attractive portfolio candidates.
- Day-to-day management decisions for the fund's portfolio are made by a highly experienced and seasoned management team:
  - George M. Douglas, CFA, Principal and Chief Investment Officer
  - Ravi Malik, CFA, Principal and Portfolio Manager
  - Michael J. Opre, CFA, Portfolio Manager
  - Florian Eitner, CFA, Portfolio Manager
  - Stephen R. Wachtel, Portfolio Manager

## » Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
<b>Fund Performance*</b>							
Net Asset Value (NAV)	10.94	18.91	22.34	13.07	7.37	—	9.85
Market Price	10.96	18.55	22.50	13.26	7.49	—	9.85
<b>Index Performance**</b>							
Bloomberg US Aggregate Bond Index	2.03	6.13	2.88	4.93	-0.45	—	1.88
ICE BofA US Convertible Index	8.58	15.70	19.60	13.82	8.47	—	10.69
<b>Calendar Year Total Returns (%)</b>							
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
FCVT	—	6.79	13.62	-1.57	22.45	50.19	3.71
Bloomberg US Aggregate Bond Index	—	2.65	3.54	0.01	8.72	7.51	-1.54
ICE BofA US Convertible Index	—	10.43	13.70	0.16	23.15	46.22	6.34
					2022	2023	2024
					YTD		
						6.83	11.33
						18.91	

## » 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
FCVT	12.05	-1.53	1.12	0.69	0.97
ICE BofA US Convertible Index	10.47	—	1.00	0.85	1.00

*Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting [www.ftportfolios.jp](http://www.ftportfolios.jp).*

\*NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. Market Price returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative.

\*\*Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

# First Trust SSI Strategic Convertible Securities ETF

As of 30/9/25

## » Portfolio Information

Number Of Holdings	141
Weighted Average Effective Duration <sup>1</sup>	1.04 Years

## » Security Type (%)

Convertible Bond	86.79
Mandatory Preferred	8.51
Convertible Preferred	2.40
Cash & Equivalent	2.30

<sup>1</sup>A measure of a bond's sensitivity to interest rate changes that reflects the change in a bond's price given a change in yield.

## » Top Holdings (%)

STRATEGY INC Convertible, 0%, due 03/01/2030	3.85
ALIBABA GROUP HOLDING Convertible, 0.50%, due 06/01/2031	2.97
The Boeing Company, Convertible, 6.00%, Due 10/15/2027	2.97
SEAGATE HDD CAYMAN Convertible, 3.50%, due 06/01/2028	1.86
WESTERN DIGITAL CORP Convertible, 3%, due 11/15/2028	1.84
NEXTERA ENERGY CAPITAL Convertible, 3%, due 03/01/2027	1.83
BLOOM ENERGY CORP Convertible, 3%, due 06/01/2028	1.74
SNOWFLAKE INC Convertible, 0%, due 10/01/2027	1.68
MORGAN STANLEY FIN LLC Convertible, 0.125%, due 02/07/2028	1.56
MORGAN STANLEY FIN LLC Convertible, 0.125%, due 04/26/2030	1.50

## » Top Sector Exposure (%)

Technology	40.62
Consumer Discretionary	12.82
Financials	11.55
Industrials	11.29
Health Care	9.70
Utilities	3.76
Materials	2.83
Cash & Accrued Income	2.30
Transportation	2.04
Media	1.13
Energy	1.02
Telecommunications	0.59
Consumer Staples	0.35

**You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Japan at [www.ftportfolios.jp](http://www.ftportfolios.jp) to obtain a prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus should be read carefully before investing.**

## Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

An investment in a Business Development Company ("BDC") may present a greater risk of loss due to the company's youth, limited track record, limited product line, use of leverage, or small market share. These companies may also have issues related to liquidity or capital resources which may result in a greater risk of default on fixed income securities or non-payment of dividends on stock. Additionally, the BDC's shares may trade at a market price above or below its net asset value, or an active market may not develop for its shares which may result in losses to the fund.

During periods of falling interest rates if an issuer calls higher-yielding debt instruments, a fund may be forced to invest the proceeds at lower interest rates, likely resulting in a decline in the fund's income.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

Contingent convertible securities ("CoCos") may provide for mandatory conversion into common stock of the issuer under certain circumstances. Since the common stock of the issuer may not pay a dividend, investors in these instruments could experience a reduced income rate, potentially to zero; and conversion would deepen the subordination of the investor, hence worsening standing in a bankruptcy.

A convertible security is exposed to risks associated with both equity and debt securities. The value of convertibles may rise and fall with the market value of the underlying stock or vary with changes in interest rates and credit quality of the issuer.

A fund may be subject to the risk that a counterparty will not fulfill its obligations which may result in significant financial loss to a fund.

An issuer or other obligated party of a debt security may be unable or unwilling to make dividend, interest and/or principal payments when due and the value of a security may decline as a result.

Ratings assigned by a credit rating agency are opinions of such entities, not absolute standards of credit quality and they do not evaluate risks of securities. Any shortcomings or inefficiencies in the process of determining credit ratings may adversely affect the credit ratings of the securities held by a fund or their perceived or actual credit risk.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. For example, changes in governmental fiscal and regulatory policies, disruptions to banking and real estate markets, actual and threatened international armed conflicts and hostilities, and public health crises, among other significant events, could have a material impact on the value of the fund's investments.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Investments in debt securities subject the holder to the credit risk of the issuer and the value of debt securities will generally change inversely with changes in interest rates. In addition, debt securities generally do not trade on a securities exchange making them less liquid and more difficult to value.

Depository receipts may be less liquid than the underlying shares in their primary trading market and distributions may be subject to a fee. Holders may have limited voting rights, and investment restrictions in certain countries may adversely impact their value.

Equity securities may decline significantly in price over short or extended periods of time, and such declines may occur in the equity market as a whole, or they may occur in only a particular country, company, industry or sector of the market.

Exchange-traded notes ("ETNs") are unsecured debt obligations whose valuation may be impacted by a downgrade in the issuer's credit rating. Additionally, the value of the ETN may be affected by time to maturity, the level of supply and demand for the ETN, volatility and lack of liquidity of the underlying market, changes in interest rates, and other economic or political events that affect the underlying market or assets.

Extension risk is the risk that, when interest rates rise, certain obligations will be paid off by the issuer (or other obligated party) more slowly than anticipated, causing the value of these debt securities to fall. Rising interest rates tend to extend the duration of debt securities, making their market value more sensitive to changes in interest rates.

High yield securities, or "junk" bonds, are less liquid and are subject to greater market fluctuations and risk of loss than securities with higher ratings, and therefore, are considered to be highly speculative.

A fund's income may decline when interest rates fall or if there are defaults in its portfolio.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Information technology companies are subject to certain risks, including rapidly changing technologies, short product life cycles, fierce competition, aggressive pricing and reduced profit margins, loss of patent, copyright and trademark protections, cyclical market patterns, evolving industry standards and regulation and frequent new product introductions.

Interest rate risk is the risk that the value of the debt securities in a fund's portfolio will decline because of rising interest rates. Interest rate risk is generally lower for shorter term debt securities and higher for longer-term debt securities.

Large capitalization companies may grow at a slower rate than the overall market.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund. A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

High portfolio turnover may result in higher levels of transaction costs and may generate greater tax liabilities for shareholders.

Preferred securities combine some of the characteristics of both common stocks and bonds. Preferred stocks are typically subordinated to other debt instruments in terms of priority to corporate income, and therefore will be subject to greater credit risk than those debt instruments.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Prepayment risk is the risk that the issuer of a debt security will repay principal prior to the scheduled maturity date. Debt securities allowing prepayment may offer less potential for gains during a period of declining interest rates, as a fund may be required to reinvest the proceeds of any prepayment at lower interest rates.

A fund may be unable to sell a restricted security on short notice or only sell them at a price below current value.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Securities of small- and mid-capitalization companies may experience greater price volatility and be less liquid than larger, more established companies.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair value" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

Warrants and rights do not include the right to dividends, voting, or to the assets of the issuer and the value of the warrants and rights does not necessarily change with the value of the underlying securities. The market for warrants and rights may be limited.

Zero coupon bonds do not pay interest on a current basis, they may be highly volatile, and they do not produce cash flow. A fund could be forced to liquidate zero coupon bond securities at an inopportune time to generate cash to distribute to shareholders as required by law.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor. First Trust Japan is the fund's sub-distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients.

## Definitions

**Standard Deviation** is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. The **ICE BofA All US Convertibles Index** measures the return of all U.S. convertibles. The **Bloomberg US Aggregate Bond Index** covers the investment-grade, U.S. dollar-denominated, fixed-rate taxable bond market, including Treasuries, government-related and corporate securities, MBS, ABS, and CMBS.

## ご留意事項

- ◆ 本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「PPM（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆ 本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆ 本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆ 本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものでは無く、記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆ 本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆ 本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2025103006

---

**Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）**

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会  
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）  
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp